

■取組状況報告

全従業員のうち現場作業が必要な社員を除くテレワーク等が実施可能な社員 175 人（本社事業所【全従業員の 17.2%】）のうち 120 人（68.6%）が在宅勤務を実施しました。

弊社が行う製造系人材サービス事業は、日本国内における「ものづくりメーカー様」と一体となって様々な製品等の製造などを手掛けており、テレワークの実践が困難なエッセンシャルワーカーの皆様とともに感染防止対策を講じた上で生産活動に従事しております。

■円滑なテレワークの実施の為に、以下の項目に取り組んでおります。

情報機器や通信機器の整備、業務内容やプロセスの見直し、人事制度の改定

■テレワーク以外の新型コロナウイルス感染防止対策として以下の項目に取り組んでおります。

ローテーション勤務、web を使った会議の推進、時差出勤の推進、残業の抑制、不要不急の外出自粛、会食の原則禁止、出張の原則禁止、接触確認アプリの普及、来客の抑制、入館時の検温・手指消毒の徹底

当社は GRI スタンドアート、SDGs、国連グローバルコンパクトのそれぞれの項目をもとに、当社グループ事業に関連性の高い社会課題を抽出し「①働きやすい職場づくり」「②社会変化や産業構造への変化の対応」「③ガバナンスの強化」を優先的に取り組むべき重要課題として設定しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、これらの重要課題へ対処するために

1. 従業員の安全と健康の推進
2. 変化に対応できる人材の育成
3. 地域社会活動の推進と共生

の観点からテレワークの実施が可能な社員に対して今後も継続して積極的な実施を推進してまいります。



問合せ先

日総工産株式会社

広報室